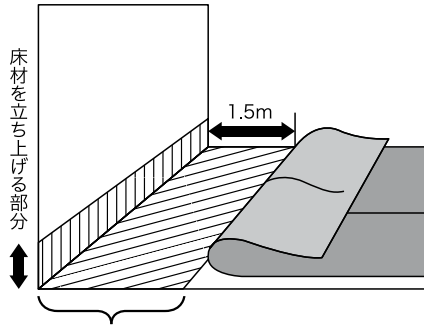


巻き上げ 施工説明

1.床面への施工

床材を巾木の代わりとして巻き上げるため、巻き上げに必要な面積を荒切り時から計算して残しておき、床材を施工します。

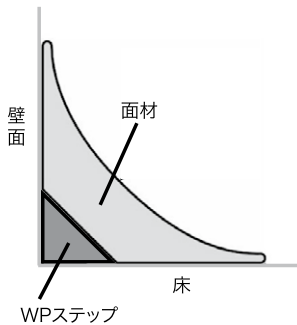


斜線の部分は、後から接着剤を入れます。

2.巻き上げ部分を施工

巻き上げ部分の壁に接着剤を塗布し床材を巻き上げて施工します。床材が硬くて巻き上がらないときは、トーチランプ等で温めて柔らかくしながら施工してください。

必要に応じて面材 (PM-24740・24750) を使用してください。面材につきましては、直線および出隅部材のラインアップがあります。直線部材を45度カットして入隅部材にご使用いただくことも可能です。面材はWPステップ・カートリッジ (BB-604) を巻き上げ部分の床面側に塗布して施工し、養生後に床材を施工します。WPステップ・カートリッジは壁面と床と面材の空洞部分に隙間が発生しないよう十分な量を塗布してください。



モールを使用する場合

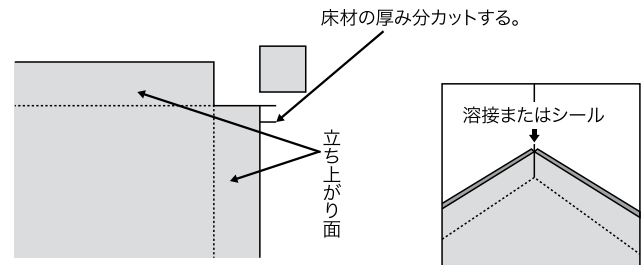
巻き上げ高さ天端の墨線に沿ってモール (PM-24760～24820) を貼り付けていきます。モールには両面テープが施してありますが、下地によってはモールの端部や裏面にベンリダイン瞬間ゼリー (BB-589) を塗布してください。巻き上げ部へ床材を貼り付け後、モールの床材飲み込み部下線に沿ってフックカッター等で隙間が生じないように切り込んでください。

3.ジョイントの施工

ジョイントの施工は接着剤が硬化したのを確認してから熱溶接やパーフェクトシームジェルチューブ入り (BB-394) で処理してください。接着剤の硬化を十分に得られないとジョイント部の剥がれに繋がるため、貼り付け後24時間養生してください。

入隅処理

入隅部分に合わせて角を四角く切り込み、施工します。継ぎ目部分は熱溶接やパーフェクトシームジェルチューブ入り (BB-394) で処理してください。



出隅処理

出隅部分に合わせて床材を切り込み、出隅部分は端材などから切り出して継ぎ足します。

継ぎ目部分は熱溶接やパーフェクトシームジェルチューブ入り (BB-394) で処理してください。

巻き上げ施工において、特に出隅部分の施工が困難であり、慎重に施工してください。

必要に応じて面材出隅材 (PM-24741・24751) を使用してください。

